

生活者ファースト



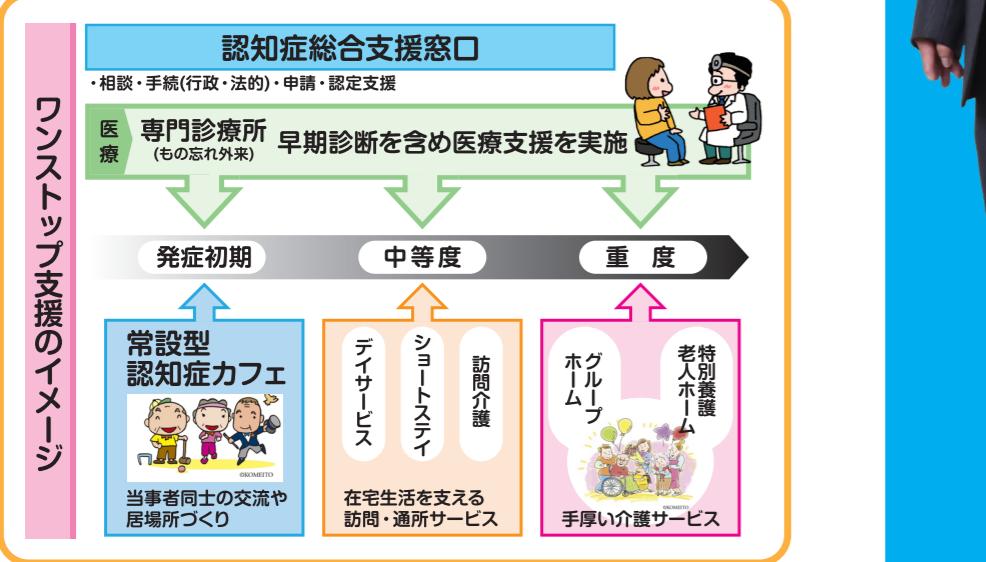
実現へ To Realize
全国初!
(仮称)京都市認知症総合支援センターの開設を目指す。

認知症に特化した総合支援センターを創設。医療・介護・手続・相談の全てを一ヶ所(ワンストップ)で対応できるセンターの開設を目指します。

認知症の方とご家族を地域で見守り支えていく。

こんな時に迷わず相談できる。
高齢者 本人
ご家族最近もの忘れが激しくもしかして認知症?
ご家族配偶者や親の様子がおかしいもしかして認知症?

(仮称)京都市認知症総合支援センター



相談に行ってもあっちこっちタライまわしにされるのでは?!
そんな不安を一気に解消!!
認知症に関する全ての困り事をワンストップ(一ヶ所)で対応できる総合支援センターを京都市内に開設を目指します。

「誰一人取り残さない!
この素晴らしい京都を
未来の世代まで永遠に!!

わたしたちも、応援します

PROFILE

- 1973年1月 京都で生まれる。46歳
- 関西大学法学部卒業
- 京田辺市役所に19年8ヶ月勤務
高齢者福祉・障害者福祉・国民健康保険、情報公開・個人情報保護、平和事業(『非核平和都市宣言』起草委員会事務局)などを担当
- 府本部幹事
- 市会議員1期
- 家族:妻、1女の3人家族
- 趣味:カラオケ、野球観戦
- 尊敬する人物:野口英世、上杉鷹山
- 愛読書:「代表的日本人」(内村鑑三)
- 好きな食べ物:お好み焼き、抹茶アイス、緑茶

後援会入会申込書
【西山のぶまさ後援会事務所】
〒600-8837 京都市下京区夷馬場町20-4
電話&FAX: 075-754-8073
後援会規約(抜粋)
①本会は西山のぶまさ後援会と称する。
②本会は、西山のぶまさ君の平和・福祉・文化・政治活動などを後援し、市民生活向上のため、地域活動などを活発に展開することを目的とする。
※後援会の入会申し込みをされる方は下記にご記入の上、後援会までご連絡下さい。
個人情報は後援会活動のみに使用し、他の目的には使用致しません。

名前 _____

住所 〒□□□-□□□□

電話番号 _____

<http://www.nishiyama-massugu.net/>

@ 西山のぶまさ LINE@ 友だち募集中!
スマホで今すぐ登録!

f 西山のぶまさ 検索

QRコード

KOMEITO 公明党

西山にしやま

小さな声に寄り添うココロ
小さな願いに応えるチカラ

のぶまさ

2019 One VOICE アンケート

項目 関心がある

堀川五条プロジェクト	56%
認知症総合センター	44%
授業料無償化	16%
子供医療費支給	16%
奨学金返還	26%
防災・減災	38%

(複数回答あり)



車と人、自転車、お年寄りも車いすでも、皆が安心・安全で利便性の高い交差点へ。さらに、自然を感じることができる世界に誇る先進的なインターフェクションへと夢が膨らみます。ネットワーク政党・公明党の力を結集して挑戦します。

公明党 京都府本部 下京支部 ワンボイスアンケート調査
(中間集計: 2019/1/20)

項目	関心がある
堀川五条プロジェクト	56%
認知症総合センター	44%
授業料無償化	16%
子供医療費支給	16%
奨学金返還	26%
防災・減災	38%

への挑戦!!



知れば知るほど、もっと知りたくなる西山のこと。
知れば知るほど、ワクワクさせてくれる西山の実績&ビジョン、
もっともっと西山の事、知ってほしいと願っています。

展望 Vision

街づくり

文化芸術都市・京都のシンボルゾーン・下京区に！

文化庁移転に沸く京都。京都駅東側に京都市立芸術大学が全面移転する下京区は、まさに、文化芸術都市・京都のシンボルゾーン。文化芸術のもつ力で、人を元気に、まちを元気にする取り組みを進めます。

子育て

チャイルドファーストのまちづくり！

子育てを社会の中心に位置づけ、社会全体で支援する「チャイルドファースト」(子ども優先)のまちづくりを目指します。幼児期から高校・大学にいたるまでの教育負担の軽減、待機児童問題をはじめ、すべての子どもが自分らしく輝けるよう、取り組みを進めます。

- 私立高校授業料無償化を推進
- 子ども医療費支給制度の拡充
- 病児保育の充実
- 父親への子育て支援の充実
- 子育て支援情報発信の充実

青年

京都で暮らす若者を全力で応援したい！

奨学金を返済しながらも京都で頑張って働く若者、結婚しても大好きな京都に住みたい、そんな若者のくらしを全力で応援します。

- 奨学金返還支援制度の創設
- 結婚新生活支援事業の創設
- (新居の住居費や引越し費用の補助)

ハンディキャップ&ヘルスケア

障がい者雇用の拡大・充実！

市役所における障がい者雇用の充実、なかでも、行政分野での対応が遅れる知的障がい者の雇用に取り組むとともに、民間企業や福祉的就労も含め、ハンディキャップのある方の就労支援を充実させます。国の障がい者雇用水増し問題で明らかになった、ハンディキャップのある人が働きやすい環境整備も含めた対策を進めます。

- 市役所における知的障がい者の雇用
- 障がい者の活躍分野の拡大（伝統産業・農業・文化芸術等）

シニア世代

人生100年時代のまちづくり！

地域包括ケアシステムの推進、認知症対策の充実に加え、お元気な高齢者に対する施策の充実が必要です。市長に政策提言した「アクティブシニア（定年退職後にも、趣味や様々な活動に意欲的な元気なシニア層）」への取り組みを進めます。

- 認知症総合支援センターの開設
- シニアの就労促進
- リカレント教育の推進

病気や介護をかかえても働く環境を整備！

がんなどの病気が不治の病とはいえなくなった今、仕事と治療の両立を支援する仕組みの拡充が必要です。また、超高齢社会を迎え、介護により働く時間に制約のある方の急増が見込まれています。柔軟な勤務・休暇制度の充実をはじめ、テレワークの推進など、病気や介護により時間的制約があっても働ける環境整備の充実を図ります。

- SDGs の推進
- ワーク・ライフ・バランスの推進
- テレワークの推進
- 柔軟な勤務・休暇制度の推進

実績 Performance

1. 新入学学用品費の入学前支給が実現

2. 予防接種の再接種費用の助成を開始 !!

3. わかりやすい情報提供を推進

4. 防災対策の充実

5. 民泊対策の拡充



©KOMEITO

1. 新入学学用品費の入学前支給が実現

小学校・中学校の入学時、経済的な理由でお困りの保護者に支給される新入学学用品費（小学校 40,600 円中学校 47,400 円）。これまでの、入学後の支給を、西山のぶまさの代表質疑を受けて、平成 30 年から入学前に支給されることとなりました。

2. 予防接種の再接種費用の助成を開始 !!

白血病などで骨髄移植等を受けた場合、予防接種で得た抗体が失われます。全てを再接種した場合、約 20 万円かかりますが、これまででは自己負担でした。西山のぶまさは、直接、お母さんの声を聞き、議会でも質問。平成 30 年 7 月から子ども向けの再接種費用の助成が開始されました。

3. わかりやすい情報提供を推進

知的障がいのある方などにもわかりやすい情報提供（漢字にふりがなをふり、わかりやすい表現にこころがける）を推進。市の刊行物で新たに「わかりやすい版」が作成され、職員向けのマニュアルも作成されるなど、取り組みが大きく前進しました。

4. 防災対策の充実

防災対策は市政の最重要課題。西山のぶまさは、市民へのアンケートや防災セミナーなど自ら防災対策の推進に取り組んできました。また、大規模災害の折にいつも課題となる「災害時における行方不明者の氏名の公表」に関して、西山が質問し、公表方針が策定されました。

5. 民泊対策の拡充

西山のぶまさは、多くの町内から民泊に関する相談を受け、町内会への支援を充実する必要性を痛感し、議会で訴え。自治会・町内会向けのリーフレットが作成され、地域住民を支援する専門アドバイザーも派遣されることになりました。